

第14回（令和4年度）独立行政法人農業者年金基金契約監視委員会 議事概要

1. 開催日時

令和4年6月7日（火）13:30～14:25

2. 会場

独立行政法人農業者年金基金 特別会議室

3. 出席者

渡辺 潤 委員長（銀座総合法律事務所 弁護士）

佐藤 由美 委員（C&Yパートナーズ税理士事務所 税理士）

平野 智彦 委員（平野智彦公認会計士事務所 公認会計士）

國井 聡 委員（独立行政法人農業者年金基金 監事）

4. 議題

- (1) 委員長の互選等
- (2) 令和3年度調達等合理化計画の自己評価（案）について
- (3) 令和4年度調達等合理化計画（案）の策定について

5. 概要

(1) 委員長の互選等

本委員会の委員長について、委員互選により渡辺委員が委員長に選任された。

また、委員長に事故等あるときはその職務を代行するものとして、平野委員が指名された。

(2) 令和3年度調達等合理化計画の自己評価（案）について

基金より令和3年度における競争性のない随意契約4件、一者応札・応募となった一般競争入札12件について説明を行った。また、一者応札・応募となった契約の件数が目標値（6件）を大きく超えた原因について、令和4年度に施行される制度改正への対応という特殊要因によるものであり、制度改正対応案件の計7件が一者応札となったことについてはやむを得ない結果であること等の自己評価（案）について説明を行った。

これに対し、委員から特殊要因により一者応札・応募となった契約件数の今後の目標値への反映の考え方、これまでの調達等合理化計画の目標の達成状況、競争性のない随意契約の目標値が件数のみであることの妥当性等について質問・意見があり、基金から応答が行われた。

以上の質疑応答を踏まえて、令和3年度調達等合理化計画の自己評価（案）について、委員会より了承された。

(3) 令和4年度調達等合理化計画（案）について

基金より令和4年度調達等合理化計画（案）について説明し、了承された。

以上